應用磨課師課程實施智慧學習可能性的探討

葉淑華

國立高雄科技大學應用日語系 教授

摘要

智慧服務(Cognitive Services)、人機對話（chat bot）等逐漸成為我們生活的一部分時,教育改革浪潮的來襲,儼然成為身為教育者的我們必須正視的課題。隨著數位化學習的進展,出現過去傳統教育中不曾出現的問題,針對這些問題,我們必須採取有效的應對措施。

本校在教育創新措施方面,財務金融學院實施 FiTech,電資學院實施智慧(smart)鐵道;外語學院提出智慧教育(smart classroom)計畫。

實證研究中導入磨課師課程（MOOC）,有效統合智慧學習(smart classroom)與互動學習策略(Active learning),檢證教學成效、可能性以及問題點。實證研究結果發現知識的獲得與運用能有效統合,教育現況有別於過去,呈現多元學習模式;另外,課程中讓學習者充分發揮說明、表演、討論等語言活動,學習者的思考力、表現能力都足以提升。可以觀察到學習者的學習態度產生變化之外,也有部分學習者仍無法適應在學習上使用資訊科技（ICT）的現象。

關鍵詞：智慧學習、互動學習、磨課師、自主學習

MOOC を用いたスマート教育の可能性

葉淑華

国立高雄科技大学応用日本語学科 教授

要旨

コグニティブサービス、チャットボットなどは私たちの日常生活の一部分になりつつある今日、教育革新は、教育に携わっている私たちにとっては見逃してはならない重要な課題となっている。学習における ICT 化の発展にともない、伝統的な教育には未曾有の課題は次々に出ている。私たちはこれらの課題に向き合って対応策をとっていくべきであろう。

当校では財務金融学院では FiTech、電子情報学院ではスマート鉄道などを掲げて教育革新を進めている。外国語学院では、EdTech にかかわるプロジェクトを提出し、スマート教育の促進に取り組んでいる。

本論は日本語教育に MOOC を取り入れてスマート教育とアクティブ·ラーニングを有機的に融合し、実践授業を試み、教育の効果·可能性や課題を行ったものである。本実践によって、知識の獲得とその活用がスムーズに連携されていた。教育の様子が一変し、教室での一斉授業から学びが多様化になっている。学習プロセスにおいては、説明、表現、討論などの言語活動を充実させることで学習者の思考力、表現力などが向上した。学習に参加する態度には変容が見られたが、ICT 活用に不慣れな学習者もいた。

キーワード：スマート教育、アクティブ·ラーニング、MOOC、自発的学習